

哲学たいけん村無我苑 12月～3月の催し物

☎ 哲学たいけん村無我苑 ☎ 41-8522

伊藤公洋陶展「土と炎」

40年という歴史の中で手掛けてきた志野、黄瀬戸の作品の数々を展示します。中でも試行錯誤の上生まれた「彩文」という名の志野作品は必見です。

時 11月29日(金)～1月26日(日)
9時～17時



清々庵茶会・三曲定期演奏

日程 (いずれも10時～15時)

とき	茶会席主	三曲演奏
1月26日(日)	鈴木なみ江 (宗江・裏千家)	川村柔山グループ
2月23日(日)	神谷美枝子 (宗美・表千家)	若草会
3月23日(日)	永井いく子 (宗都・裏千家)	絲音の会

¥ 1服500円
申 不要

新春コンサート

ケルトの響き「アイルランドと音楽」

フィドル (ヴァイオリン) とギターによるアイルランド音楽のコンサートです。アイルランドの音楽は、聴き覚えによって伝承され、現在でも人々にとって欠かせないものとなっています。

時 1月19日(日) 10時30分～11時30分、14時～15時

出演 功刀丈弘's Tabula Rasa

(フィドル/ヴァイオリン…功刀丈弘、ギター…福江元太)

定 各48人 (先着順) ¥ 500円 (3歳以上)

申 12月8日(日) (村民は12月1日(日)) 10時より電話又は直接

他 申し込みは1人につき2人分までです。

碧南の歴史を学ぶ ～近世・近代の新川地区～

近世から近代にかけての碧南市新川地区のあゆみを取り上げます。

時 1月24日(金) 13時30分～15時

講 豆田誠路氏 (文化財課学芸員)

定 12人 (先着順) ¥ 600円 (資料代含む)

申 12月6日(金)10時より電話又は直接

市堀田国民学校から安専寺にあってた
次にとじ込まれていたのが名古屋
市堀田国民学校から安専寺にあってた
集団疎開をする五年生
男子の名簿です。昭和
二十年四月からは三年
生になった児童も疎開
してきました



昭和20年安専寺本堂前で

訪れました。メモには、妙福寺(志貴町)・安専寺・光輪寺(両寺 棚尾本町)の収容人数と病院情報があります。十日後には愛知県と名古屋市中から指示や依頼が町に届きました。さらに、月末には東海地方事務所長名で、宿所の設備、食糧の需給に関する協議会が開かれ、東海三県にまたがる地域への集団疎開が大きな不公平なく実施されるよう配慮されたことがうかがえます。

No.112 碧南の寺を巡る(5)
戦争の記憶残る安専寺 その一
旧棚尾町役場の資料の中に「疎開児童二関スル綴」があります。昭和十九年(一九四四)六月の閣議決定に基づき、名古屋市中では七月十三日に南押切国民学校長、吹上国民学校長らが学童集団疎開のための調査に訪れました。メモには、妙福寺(志貴町)・安専寺・光輪寺(両寺 棚尾本町)の収容人数と病院情報があります。十日後には愛知県と名古屋市中から指示や依頼が町に届きました。

昭和十九年十二月と同二十一年一月に大地震が立て続けに起こり、一月の三河地震では古浜(高浜市)の正林寺と寿覚寺が倒壊して堀田国民学校の児童・教師・寮母計十三人が亡くなりました。安専寺では皆無事でしたが、一時棚尾国民学校内で避難生活をしました。お寺もしばらくはテント暮らしだったそうです。

疎開は転校ではなく、堀田の先生が堀田の学童を棚尾で教えるのです。宿舎に引率の教師と寮母はいましたが、子どもたちはホームシックで夜中に次々と泣き出したそうです。朝夕の食事と弁当も作ってもらえましたが、物資欠乏の時代、やせ細ってしまう子もいました。

た。名古屋市の研究資料には、堀田国民学校の集団疎開児童は二八六人で高浜・新川・棚尾の三町に分宿したとあります。ちなみに旭村(鷺塚・日進)には前津国民学校一四五人が来しました。明治村(西端を含む)と大浜町に受入校はありません。

碧南の歴史へのいざない

☎ 文化財課内市史資料調査室 ☎ 41-4566